

第48期 決算レポート

2021年4月1日～2022年3月31日



株式会社コンキユウ

決算ハイライト(連結)

ココが
POINT!

POINT 1 主力のタイ・ハマチの販売数量の減少

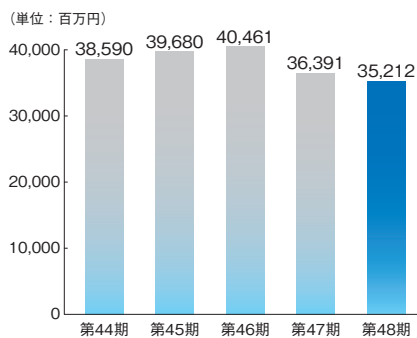
POINT 2 餌料・配合飼料の販売数量の減少

POINT 3 ウナギ事業が順調に推移

売上高

35,212 百万円

対前期比 3.2%減 ↓



第49期業績予想

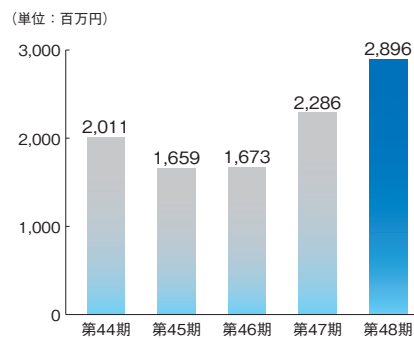
33,000 百万円

対前期比 6.3%減 ↓

経常利益

2,896 百万円

対前期比 26.7%増 ↑



第49期業績予想

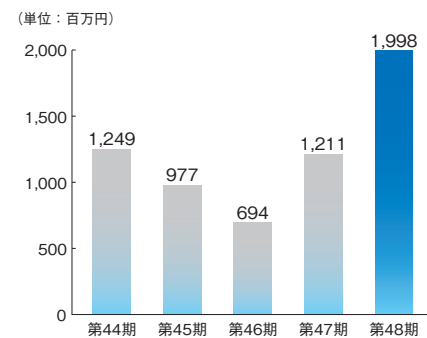
1,600 百万円

対前期比 44.8%減 ↓

親会社株主に帰属する
当期純利益

1,998 百万円

対前期比 64.9%増 ↑



第49期業績予想

1,000 百万円

対前期比 50.0%減 ↓

株主の皆様へ

当社グループを取り巻く水産業界は、新型コロナウイルス感染防止のため社会経済活動の規制と緩和が繰り返されるなか、依然として外食産業の不振が続く鮮魚の取扱量が伸び悩むなど、経営環境はかつてない厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループはステークホルダーの皆様からの幅広いニーズにお応えするために、従来にも増して「安定的な収益確保と持続的な成長」を目指してまいります。その具体的施策として、多品種・多様化に向けた鮮魚加工事業の強化、米国向けを中心とした鮮魚輸出の拡大、配合飼料の低魚粉化や配合飼料原料の多様化への取り組みなどを提携取引先と協働し推進してまいります。

また、養殖漁業へのトータルサポートや、水産エコラベル（MEL認証）の取得等により、水産資源の持続的利用や環境保護に取り組み、安全・安心な美味しい魚の安定供給を追求し、事業活動を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成にも貢献してまいります。

これからも消費者や業界の皆様、地域の皆様に信頼される企業として、水産業の発展に貢献できれば幸いに存じます。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長
笠岡 恒三

営業の概況

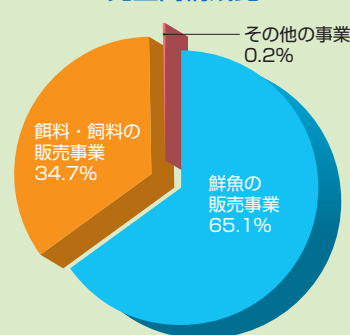
当連結会計年度（2021年4月1日～2022年3月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、行動制限が緩和されるなか経済活動に回復の動きがみられたものの、2022年1月以降のオミクロン株による感染急拡大に加え、ウクライナ情勢等に起因する世界的な経済活動の停滞や資源価格の上昇等が懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当養殖業界におきましては、コロナ禍において外食産業の不振が続く鮮魚の取扱量が伸び悩むなど、経営環境は厳しい状況が続いております。

こうした状況のなか、当社グループの「鮮魚の販売事業」は、魚価は底値から回復してきたものの主力商品であるタイ・ハマチの販売数量が減少し減収となりました。また、「餌料・飼料の販売事業」は、生餌・配合飼料の販売数量が減少し減収となりました。

一方、利益面では前期災害による被害があった西日本養鰻（子会社）のウナギ事業が今期は順調に推移し、また、鮮魚の魚価回復により貸倒引当金の戻入等もあり、各利益は前年実績を上回るものとなりました。

売上高構成比

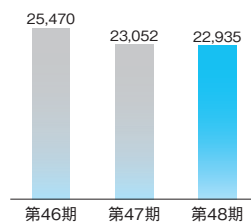


売上高

(単位: 百万円)

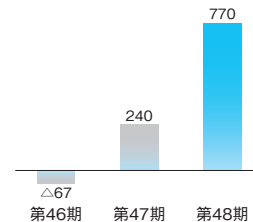


- タイ・ハマチの販売数量の減少により減収
- 売上高は前期比0.5%減



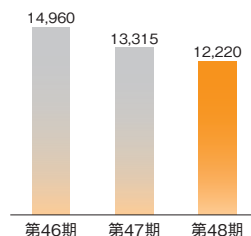
営業損益

(単位: 百万円)

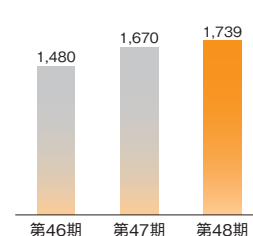


- 餌料・配合飼料の販売数量の減少により減収
- 売上高は前期比8.2%減

(単位: 百万円)

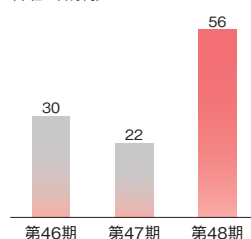


(単位: 百万円)

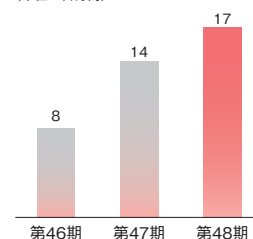


- 売上高は前期比147.2%増

(単位: 百万円)



(単位: 百万円)



TOPICS

1

本社第二製氷工場が完成しました!

(特長)

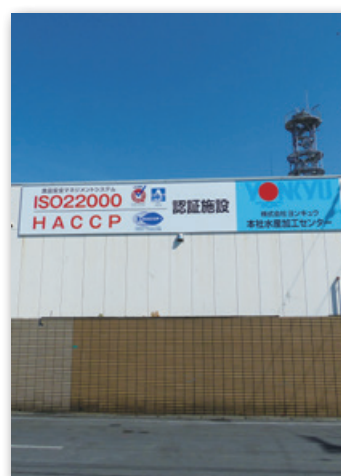
- ・最新鋭の製氷システムにより、硬く均一で不純物が少ない高品質な氷を製造しています。
- ・冷凍機の冷媒に自然冷媒（アンモニア）を使用することで地球温暖化問題へ対応しています。
- ・高効率な冷凍機で消費電力を最大50%削減が可能です。



2

本社水産加工場でISO22000の認定を取得しました!

- ・ISO22000は、衛生面を含め消費者へ安全な食品を提供することを目的にした「食品安全マネジメントシステム」に関する国際規格です。
- ・従来に増してお取引先や消費者の皆様からの多様なニーズに応えてまいります。



◆株式情報 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数	12,241,746株
株主数	6,194名

◆会社概要 (2022年3月31日現在)

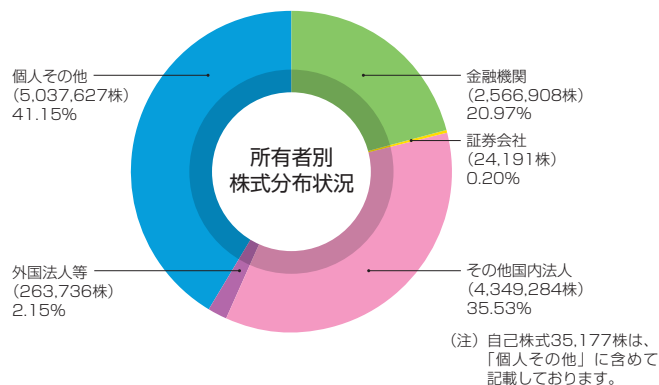
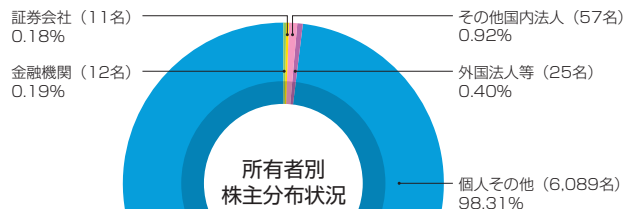
社名	株式会社ヨンキュウ
所在地	愛媛県宇和島市築地町2丁目318番地235
設立日	1963年4月26日
資本金	27億2,949万9,771円
事業内容	鮮魚販売、餌料・飼料販売、 養殖用稚魚の生産・販売
従業員数	104名
子会社	株式会社海昇 四急運輸株式会社 日振島アクアマリン有限責任事業組合 株式会社西日本養鰻
主要取引先	各地漁業協同組合、各地養殖漁業者、 全国中央卸売市場（荷受会社）

◆役員 (2022年3月31日現在)

代表取締役社長	笠岡恒三
取締役相談役	笠岡繁樹
専務取締役	清水敏雄
常務取締役	梅田晃三
取締役	高川英穂
取締役	廣瀬了紀
取締役	宇都宮紀
常勤監査役	若松和志
監査役	鈴木義直
監査役	酒井啓司
監査役	日野正浩

ホームページのご紹介

ホームページからも当社の
IR情報をご覧いただけます。
<http://www.yonkyu.co.jp>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00 (土日休日を除く)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://www.yonkyu.co.jp ただし、やむを得ない事由により電子公告とすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	株式会社東京証券取引所スタンダード市場

養魚グローバルカンパニー 毎日新鮮・毎日安心



株式会社ヨンキュウ